

2015年4月10日

東京トヨペット株式会社と日本赤十字社東京都支部による 「パートナーシップ協定締結式」実施について

東京トヨペット株式会社（社長 古谷俊男）と日本赤十字社東京都支部（支部長 舛添要一）は、都内における防災・減災事業や救護活動について共同で取り組むことに同意し、パートナーシップ協定締結式を日本赤十字社東京都支部にて実施した。

この協定では、災害発生時に東京トヨペットの店舗を日本赤十字社東京都支部の活動拠点とし、各地域での救護活動を展開。平時には日本赤十字社東京都支部が東京トヨペットの店舗を活用し、従業員や店舗近隣の方々へ防災・減災知識の普及・促進などを実施する。

協定締結後のあいさつにて、日本赤十字社東京都支部中川原事務局長は、「首都直下型地震などが懸念される現在、平時での減災へ向けた取り組みを地域へ普及させることは被害を最小限に抑え、多くの命を守ることに繋がる。また、東京が被災地となった際、都内全域に店舗を構える東京トヨペットとパートナーシップを組めることは、大変心強く思う」と述べ、東京トヨペット伊藤専務は、「昭和28年の開業から現在まで都内に103拠点を構えるまでとなり、地域の皆様へなにか恩返しが出来ないかとの思いから、この度の協定締結への運びとなった。平時でも防災・減災研修の場として店舗を活用していただくことで、地域の皆様と新しい交流が生まれることに期待したい」と話した。

協定締結式終了後、プリウスPHV（プラグインハイブリッド車）を活用した救護所展開デモンストレーションが行われ、停電時に明かりを灯すことが人に大きな安心を与えることやPHVがその電源供給源として大きなアドバンテージを持っていることの説明が行われた。

【締結式概要】

1. 日 時： 2015年4月3日（金） 16：30～17：15
2. 場 所： 日本赤十字社 東京都支部（東京都新宿区大久保1-2-15）1Fロビー
3. 出席者： 日本赤十字社 東京都支部 事務局長 中川原 米俊
※敬称略 東京トヨペット株式会社 専務取締役 伊藤 隆之



<記念撮影>

（左から：中川原事務局長、伊藤専務）



<プリウスPHVを使用したデモンストレーションの様子>

東京トヨペット株式会社

<http://www.tokyo-toyopet.co.jp>

ご取材の問い合わせ：夢づくり推進部広報グループ 伊藤、阿部

TEL 03-6414-5002 fax 03-6414-5088